

2015.4.24
vol.47障害者支援施設 ひかり苑
〒743-0051 光市岩狩3丁目1-2
TEL(0833)77-2000
URL http://www.hikarien.jp

ひかり苑

生きがいのある生活をめざして



■自分の理想像とは

施設長 國澤 宗巣

ご利用者に少しでも良い環境を整え、安心して生きがいのある生活を送って頂きたいと願うことは、福祉事業に関わる人たち誰もが描いている理想像です。そして、私たちがこのことを実現させる一つの重要な考え方として「職員のあり方」があります。

人は、自分が思う「理想の形」では生まれてきませんが、少しでも、こうなりたいといった「理想の人間」を目指すために「努力」をしています。そして、努力の仕方は、その時の置かれた環境により常に変化し、その環境の中で「理想」を描き続ける限り、努力し続けることになります。また、自分の「理想の人間像」を考える時には、何もない所からでは理想が想像できない為必ず、その「お手本となる人」が必要となります。逆に考えると、その「お手本に自分がなった」時には、自分のことを「お手本」とする人が必ずいることになり、結果的にお手本を理想像として「努力をしている人」が生まれます。

これからの福祉事業を考える上で、私たちが今の環境を少しでも良い方向へ導くための近道は、まずは自分から変わっていき、「自分がお手本」となることがあります。それは、因果の関係においても、「職員のあり方」が良くも悪くも全てに変化をもたらし、環境をつくり出し、残していることにつながります。お手本がいなければ、理想を描く人もいませんが、自分が変われば、必ずまわりも変わっていきます。

今後も、ご利用者を支えている職場環境(チーム)が少しでも良い方向へ変化して行くために、私たち一人ひとりに課せられた使命感を持ち、与えられた役割が継続して果たせるように、地域の皆様をはじめ、ご関係者方々からのご指導、ご理解を頂きながら、取り組んで参りたいと思います。

活動紹介 ~介護予防・フットケア編~

ひかり苑では、介護予防の一つとしてフットケアを実施しています。

人が自分らしく生活するために重要な役割を担う足。

ひかり苑のフットケアでは、その「足のケア」を通して

全身の健康を保つ事、その人の心に触れその人らしさを支える

メンタルケアを役割として考えています。

フットケアをより身近に感じて頂けることを第一と考え、

複数のオリジナルキャラクターをデザインし、

様々なグッズを作成する事により、

周知・啓発活動を積極的に行っていきます。

スタッフでひかり苑オリジナルの「足の体操」の動画を作成し、

画面を見ながら、負担の少ない体操で足から全身の運動を行っています。

また、DVDを観てもらうだけでも楽しめるように工夫しています。

その他にも、足の状態のチェックやマッサージ、

足浴などに取り組んでいます。

「楽しく」「健康に」「美しく」をテーマに、

ご利用者一人ひとりに合ったフットケアの確立を目指しています。



足の
マッサージ



フットケア
体操

目的別活動

映画



あもしろかったです。

カラオケ

甘い♪
たくさん歌いました♪

観光



いちご狩り

緑地公園は
良い景色でした!

観光



行事 予定

5月10日(日) キラリンピック

23日(土) アイリンピック

8月 1日(土) 夏祭り

9月 4日(金) 利用者旅行

18日(金) 利用者旅行

27日(日) 心身障害児者体育大会

10月 6日(火) 利用者旅行

16日(金) 利用者旅行

編集後記

広報誌を作成するにあたり、毎回記事に使用する写真を探します。数ある写真の中から「とっておきの一枚」を見つける事は、案外簡単なようで難しいものです。ピントが合っていないかったり、逆光だったり構図が切れている等、「惜しい」写真も多くあります。しかしその写真の中で写っているご利用者の様々な表情…笑っていたり、泣いていたり、悔しそうな顔、あるいは無表情であったり、ポーズを決めていたり…。広報誌では紹介できずともご利用者の様々な表情は私達にとって宝物です。これからも人生の様々なシーンを残していく一つづつ、とっておきの一枚が増えるようなサポートを心掛けたいと感じています。

光市 心身障害者体育大会



10月19日(日)
光市総合体育館にて
開催されました。

輪投げやパン食い競争、愛情測定と全員が楽しめる内容で、思いっきり身体を動かすことが出来ました。



もちつき・のど自慢大会



今年も浅江やろう会様の主催にて「もちつき・のど自慢大会」を行って頂き、おいしいお餅がたくさんできました。



また、ミュージックキャラバン様の生演奏にて、自分の好きな歌を歌ったり、踊ったりして盛り上がりました。



活動の様子

自立課題・スヌーズレン



ペットボトルのキャップを並べたり、綿製のボールをスプーンや箸で移動させたりなど、様々な自立課題をしています。



部屋を暗くし、電飾を灯したり、ボールプールに入ったりなどして、心身共にリラックスできる空間を作っています。

地域学習



一年を通して利用者一人一人の「いいところ探し」を実施してみました。普段は気付かないその人の「いいところ」。お互いを見つめなおすいい機会になりました。



毎年「してみたい事」のNO.1に挙がるのが調理実習です。今年は「どら焼き」に挑戦しました。

初詣

1月10日、賀茂神社へ参拝に行きました。当日は天気も良く初詣日和。手水舎で清めて鈴を鳴らして2拝2拍手1拝。それぞれの新年の願いや誓いを立てました。

どんど焼き



午前中に降っていた雨も上がり、午後より、どんど焼きを行いました。皆で無病息災を願い、新年的抱負を発表し合いました。



光ライオンズクラブ交流会



今年も光ライオンズクラブの方々との交流会を行いました。ゲームや豆まき等を催して頂き、楽しい時間が過ごせました。

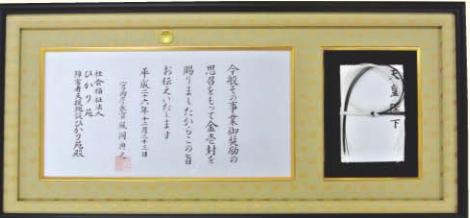
聖光高校礼拝

12月19日 聖光高等学校の皆さんが礼拝に来て下さいました。

クリスマスに因んだ贊美歌の演奏や歌を歌われ、ご利用者はその美しい調べに聴き入ったり、リズムを取ったりして、生徒さん達と一緒にクリスマスをお祝いしました。



御下賜金 受贈



昨年の十二月に、当施設に対して天皇陛下より御下賜金が下賜されることになり拝受いたしました。これも偏に、創設時より障害福祉事業にご理解を頂いた地域の皆様をはじめ、各行政機関・各医療機関、理事、監事、評議員の方々のお支えにより奨励されたものと、改めて感謝申し上げます。これからも、この栄誉に恥じることのない様、努力を積み重ねて参りたいと思います。

職員勉強会

利用者に、より良いサービスを提供する為に、全職員にて勉強会を行っています。昨秋より「療育音楽」や、「職員間の相互理解について」、山口県社会福祉士会より講師を招いての「虐待防止について」等、職員のスキルアップを図っています。



ひかり苑 退所

入所されていた宮本廣美さんが、「仕事をしてみたい、グループホームで生活をしてみたい」というご要望があり、平成26年10月にひかり苑を退所されました。

ひかり苑の思い出もたくさんあり、週末にはよく遊びに来られます。宮本さんのこれからに、職員、利用者一同応援したいと思います。



クリスマス会



ボランティアグループ「ちぐさの会」の方とクリスマスソングを歌ったり、人形劇団「しゃぼん玉」による人形劇を観たりして楽しみました。



「イオン光店」様よりケーキセットを戴き、皆でケーキ作りを行いました。作ったケーキはお昼からの会食でおいしく頂きました。

ひかり苑 成人式

来賓として光市 市川市長様、光市社協 西川会長様、三井地区社協 松本会長様、上島田社協 山本会長様、三島公民館 福原館長様に御臨席戴き、大変盛大な式となりました。

ご成人、誠におめでとうございます。

